

2022 貧困なくそうキャンペーン

10月1日(土) ~ 31日(月)

世界中で貧困格差が拡大し、さらに新型コロナウイルスの感染拡大やロシアのウクライナ侵攻による物価高などの影響を受けて、食べるものにも困る人たちは、ますます増えています。

WE21ジャパン・ほどがやは、今年も「貧困なくそうキャンペーン」を実施し、「貧困撲滅デー」(10月17日)の売り上げ全額と店内募金を以下の団体に支援します。その他、フードドライブも実施しますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



認定NPO法人 自立生活サポートセンター・もやい(生活困窮者支援)

日本の貧困問題を社会的に解決するために、貧困を「経済的な貧困」と「つながり(人間関係)の貧困」という二つの側面から、その解決を目指しています。連帯保証人などになる入居支援、利用できる制度など対応策を紹介する生活相談、生きるための食料支援、つながりを育む交流事業、行政などへの政策提言、社会的理解を深める広報活動などを行っています。

*キャンペーン内容については裏面をご参照ください

主催：認定NPO法人WE21ジャパン・ほどがや



「貧困なくそうキャンペーン」の内容

- ♣ 店内に資料を掲示します 是非、見てくださーいね
- ♣ 支援する団体の募金箱を置きます
- ♣ 10月17日(月)「貧困撲滅デー」の売り上げ全額を「認定NPO法人 自立生活サポートセンター・もやい」に寄付します
- ♣ フードドライブを実施します



家庭で余っている食品を寄付していただき、フードバンクや社協を通して、食べ物に困窮している家庭や施設、アルバイトができなくなって困窮している大学生などを支援します。

期間：10月1日(土) *但し星川店は3日(月) ~ 31日(月)

寄付先：フードバンクかながわ、保土ヶ谷区社会福祉協議会

受け取る食品：常温で保管できるもの、開封されていないもの

賞味期限が残り2ヶ月以上あるもの

お米、麺類、栄養補助食品、カップ麺、のり、お茶漬け、お菓子、ベビーフード、レトルトカレー、コーヒー、お茶など、飲料やお惣菜、フルーツ缶詰などが喜ばれます。

- ♣ 今年は新型コロナ対応でバックヤードに余裕がないため、チャリボン(本の寄付)は行いません。ご了解ください。



貧困問題について考え、自分に出来ることで助け合いましょう!